

つながる



地域とつながった森田養護学校 令和6年度冬

11/16 森養祭

11月16日(土)は森養祭が開かれました。前半は本校体育館で小・中学部の舞台発表、後半は中学部・高等部の教室で作業製品の販売が行われました。

児童生徒の家族や森田学園長をはじめ多くの来賓が集まってくださいました。またこの日は同窓会及び青年学級も開かれており、28名の同窓生とそのご家族も森養祭を楽しんでいました。

ひまわり応援隊17名は駐車場・受付・大道具係として森養祭をバックアップしました。



小学部の「地域協働菜園」、中学部の「シルバークラブとの交流」「森田インパルス」、高等部の「喫茶それいゆ」などで、日頃から児童生徒がお世話になっているつがる市社会福祉協議会森田支所が、「もりたの子ども食堂」を開催しました。本校の児童生徒7家族が参加、本校の先生方3名がレクを担当、カレー作りは

1/18-20 作品展



1月18日(土)から20日(月)まで、イオンモールつがる柏のイオンホールで、作品展が開催されました。地域の方々が約500人来場してくださいました。

小学部から高等部まで、工夫を凝らした素敵な作品がたくさん展示されました。各学部の学校生活や、コミュニティ・スクール、ひまわり応援隊などの活動を紹介したパネルも展示しました。

18日には中学部・高等部の作業製品販売が行われ、さき織りやこぎん刺しのバッグや小物、木工製品、紙すき製品、などがあつというまに売り切れていました。販売実習を担当した生徒たちの「いらっしゃいませ～!」「ありがとうございました!」が微笑ましかったです。

2/15 もりたのこども食堂



ひまわり応援隊6名が担当、地域の子どもから大人まで50名が楽しくおいしく過ごしました。

11/26 中:高齢者疑似体験

中学部では、本校体育館で11月26日(火)につがる市木造地域福祉センターから3名、つがる市社会福祉協議会森田支所から1名を講師に招いて、高齢者疑似体験を行いました。

生徒たちは高齢者疑似体験セットを装着し、グループごとに映像視聴コーナーと、買い物・階段昇降コーナーを体験。身体機能の低下に伴う高齢者の不自由さを体験しました。



12/3 中:シルバークラブ交流

高齢者疑似体験に続いて12月3日(火)、つがる市森田高齢農業者生きがいセンターで、森田地区シルバークラブ交流会が開かれました。この交流会は25年以上の歴史があります。

対面式の後、シルバークラブは「スコップ三味線&ダンス」を、中学部の生徒たちは「青の煌めきダンス」を披露しました。次にグループに分かれて一緒に折り紙で紙飛行機を作り、最後に一列に並んで、紙飛行機飛ばし大会をしました。



中学部「森田インパルス5回出動」1/23,30 2/6,13,20

記録的な大雪の中、中学部3グループが5回にわたって一人暮らし高齢者宅の雪かきボランティアを行いました。



11/26, 12/17 高等部 校外での「喫茶それいゆ」オープン！

高等部作業学習 喫茶サービス班の生徒8名と教職員4名による「喫茶それいゆ」が、つがる市社会福祉協議会森田支所の協力により2回オープンしました。

11月26日（火）は森田保健福祉センター内デイサービスセンター「あーすとぴあ」で、デイサービス利用者20名にコーヒー・ジュース等の飲み物とクッキー・チョコ・せんべい等のお菓子を提供しました。

12月17日（火）には森田高齢農業者生きがいセンターにて初めて開かれた「もりたdeつながるカフェ」で約25名の地域のお年寄りに、コーヒー等の飲み物とクッキー等のお菓子をサービスしました。

接客技術やコミュニケーション力の向上と、地域住民との交流を目的に開かれましたが、1回目より2回目は、生徒自らお年寄りの中に入って話しかけるなど、積極的にコミュニケーションを取りながら、笑顔で接客していました。施設利用者の皆さんやスタッフの皆さんも、会場は笑顔でいっぱいでした。



12/18・2/19・2/27 小学部：絵本の読み聞かせ

小学部では外部講師を活用した国語の授業「絵本の読み聞かせ」を積極的に取り入れています。

12月18日（水）は小学部高学年対象に、板柳町在住のグループ「おはなし広場」北畠さん・笹森さん・野呂さんを迎えて、書画カメラを使った「てぶくろ」、ブラックシアター「あわてんぼうのサンタクロース」、エプロンシアター「赤ずきん」、巻物「天福地福」を読んでもらいました。



2月19日（水）は小学部低学年を対象に、平山正子さんを迎えて、アシスタントのひまわり応援隊も加わって、「おべんとうばこのうた」「パンダくんのおにぎり」、エプロンシアター「おおきなかぶ」を読んでもらいました。2月27日（木）は小学部中学年を対象に、平山さんとひまわり応援隊による

「パンダくんのおにぎり」「ギリギリかめん」、エプロンシアター「おおきなかぶ」を読んでもらいました。読み聞かせの合間におにぎり屋さんが登場、音楽に合わせてストレッチ、楽しい絵本の読み聞かせになりました。この日は読み聞かせ終了後、音楽室へ移動、子どもたちから平山さん達に、ハンドベル演奏のプレゼントがありました。



令和6年度第4回学校運営協議会開催

令和7年2月7日（金）に第4回森田養護学校学校運営協議会が、本校会議室で開催されました。学校運営協議会委員7名と教職員7名で、「令和6年度の事業報告」「3校合同学校運営協議会でいただいた意見」「学校評価」「令和7年度学校経営方針」などについて話し合いました。

令和6年度のコミュニティ・スクール事業活動報告では、「小学部：地域協働菜園」「中学部：森田インパルス」「高等部：つがる地球村清掃活動」をはじめとした47件の活動が報告された。また森田小学校をはじめとする学校間交流、18名の児童生徒が実施した居住地校交流、つがる市社会福祉協議会森田支所をはじめとした12の地域団体との交流などが紹介されました。

また、3校合同学校運営協議会での意見を受けて、12月3日に本校体育館で職員全体熟議が開催され、さらに1月22日に熟議のまとめ会が開かれ、1月27日に職員会議でその結果が報告され、来年度の馬まつりへの取り組みの骨子が決まった事が報告されました。

令和6年度の学校評価については、保護者アンケート・教職員アンケートの分析結果の説明を受けて、学校運営方針の重点目標に対する達成度は委員全員一致ですべての項目でA評価でした。

次に令和7年度学校経営方針が菊地校長から示され、いくつか意見も出されましたが、概ね了承されました。

今年度は、菊地校長のコミュニティ・スクール全国大会発表や、伊藤PTA会長の全国知的特別支援学校PTA連合会発表があり、これまで積み上げてきた成果のたまもので誇りに思うと鶴賀会長から感想もありました。

ひまわり応援隊の活動報告もあり、参加延べ人数289名、活動回数52回のうち行事や授業のお手伝いは27回にのぼることも報告されました。

最後に各委員から感想や提言がなされ、森田養護学校の児童生徒が生き生きと充実した学校生活を送れていることを喜び、同時に先生方への負担が多ならないよう協力していこうという委員全員の気持ちが、それぞれの提言にあらわれていたと感じた会議でした。



編集後記 コミュニティ・スクール導入から7年が経とうとしている。五里霧中からスタートし、一步一步地域とともに歩んできたからこそその今がある。力を貸してくださったすべての方々に感謝している。(工藤記)